

日本風工学会誌 投稿規定および執筆要領

【投稿規定】

1. 投稿資格：日本風工学会誌への投稿者は、原則として本会会員であることとする。
2. 原稿の内容：投稿原稿は、原則として未発表のものとし、和文または英文のいずれかに限る。その区分と内容は次表の通りである。

	区分	内容
(1)	解説	風工学に関連する有益な資料や論文等の解説。
(2)	報告	風工学に関連する有益な報告。
(3)	資料	風工学に関連する有益な資料。
(4)	視点・論点	風工学の発展あるいは社会的寄与に関する意見または風工学に関連する学術上の問題や一般的な話題を紙上で討論するためのきっかけとなるもの。
(5)	寄稿	風工学に関連する随想、国内外の会議の報告、研究施設の見聞記等。
(6)	特集	風工学に関連する研究成果、統計資料、計測法、実験法等に関する比較的長文の報告で複数の著者が執筆したもの。編集・広報委員会に属さない会員が特集を企画する場合には、企画書を編集・広報委員会に提出し、委員会の承諾を得る必要がある。「特集に関する覚書」(学会HPに掲載)を参照のこと。
(7)	風の声	日本風工学会誌に発表された記事に関連した意見、質問。日本風工学会に対する意見、要望。その他ニュース等。
(8)	図書紹介	風工学に関連の深い文献、論文、書籍の紹介
(9)	口絵写真	風工学に関連する写真で有益な資料となるもの。

3. 原稿の長さ：原稿の長さは原則として次表の(い)欄に掲げる区分に応じて、同表(ろ)欄に掲げる基本頁数以内とする。ただし、同表(に)欄に掲げる登載料を支払った場合には最大で同表(は)欄に掲げる頁数の超過を認めるものとする。

	(い)	(ろ)	(は)	(に)	(ほ)
	区分	基本頁数	最大超過頁数	超過1頁あたりの登載料	カラー印刷料金
(1)	解説	10	10	¥10,000	1頁 ¥45,000
(2)	報告				2頁 ¥66,000
(3)	資料				3頁 ¥84,000
(4)	視点・論点	4	2		4頁 ¥100,000
(5)	寄稿				5頁 ¥120,000
(6)	特集	50	50		6頁 ¥141,000
(7)	風の声	2	超過不可	/	
(8)	図書紹介				
(9)	口絵写真				

4. 登載料ならびに別刷代：原則として白黒原稿の登載料は無料とする。ただし、前項により基本頁数を超過した場合はこの限りではない。カラー印刷を希望する場合は前表の(ほ)欄に示す料金で実費負担とする。別刷代は次表の通りとする。

		別刷り頁数								
		4以内	6	8	10	12	14	16	18	20
希望部数	30	¥ 4,500	¥ 5,500	¥ 6,500	¥ 7,500	¥ 8,500	¥ 9,500	¥ 10,500	¥ 11,500	¥ 12,500
	50	7,000	8,000	10,000	11,000	13,000	14,000	16,000	17,000	19,000
	100	11,000	14,000	17,000	20,000	23,000	26,000	29,000	32,000	35,000
	200	18,000	24,000	30,000	36,000	42,000	48,000	54,000	60,000	66,000

5. 投稿方法：次の書類を日本風工学会編集・広報委員会に提出する。投稿は随時受付ける。

- (1) 日本風工学会誌投稿申込書
- (2) 日本風工学会誌執筆要領を遵守した原稿で、原則として電子媒体とする。

(3) 著者の顔写真と略歴

6. 投稿の採否：投稿原稿の採否は日本風工学会編集・広報委員会で決定する。

【執筆要領】

1. 作成方法

投稿原稿は次に掲げる方法で作成する。

- ① 原稿はワープロ等を使い，標準的なフォーマットの書式に従って電子的に編集されたものを提出する。
- ② 原稿の電子媒体への出力形式は，可能なかぎり Microsoft Word*形式を用いる。
- ③ 提出された原稿は査読およびレイアウトの確認のために用い，本誌および電子ジャーナル掲載のための編集は提出された原稿をもとに本学会が行う。
- ④ 原稿は図，表，写真を含んでいても本文のみでもよい。本文のみの場合は，図，表，写真の挿入位置にスペースをとり，大きさ・配置がわかるように明記する。

2. 原稿

- ① 投稿原稿は十分に推敲されたものでなければならない。
- ② 和文の場合，題目および執筆者名と執筆者所属は英文を併記する。

3. 図，表および写真

- ① 図，表，写真は自己のオリジナルとする。
- ② 図，表，写真には通し番号，表題，縮尺を明記し，印刷原稿か，電子化されたデータを電子媒体に書き込んだもののいずれかを提出する。

4. 引用文献

- ① 引用文献は巻末に「参考文献」としてまとめる。
- ② 文献番号は通し番号とし，本文中の引用箇所には片カッコを付した番号を肩付で記入する。
- ③ 文献の記載は次表の通りとする。

論文	著者名，論文名，掲載誌名，巻，号，頁，発行年
書籍	著者名（編者名），書名，発行所，頁，発行年

5. 単位

国際単位系（SI）による表記が望ましい。

6. 著作権

日本風工学会誌に掲載が決定した記事・論文等の著作権は，日本風工学会に属する。

* Microsoft Word は，米 Microsoft Corporation の米国ならびに他の国における登録商標または商標です。